

平成29年度 自己評価書・学校関係者評価書

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

①豊かな心をはぐくむ教育の推進

<p>1 一人一人の児童生徒の尊重</p>	<p>2 友達への思いやり</p>	<p>3 道徳・心の教育の充実</p>
<p>学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。</p>	<p>子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。</p>	<p>学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重、思いやりなど）</p>
<p>【学校から】項目1「一人一人の児童生徒の尊重」に関しては、生徒・保護者・教職員ともに「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が昨年度よりも高い数値となっており、特に生徒の回答は8%増加している。教職員と保護者や生徒の差も小さくなった。教職員の関わりが保護者や生徒へ伝わっているようである。さらに細やかな対応を心がけたい。項目2「友だちへの思いやり」については、「そう思う」の差は見られるものが、高いレベルで仲良くしていると答えている。項目3「道徳・心の教育の充実」は昨年同様に高いレベルである。さらに特別の教科「道徳」について研究して取り組んでいきたい。</p>		

②確かな学力を育む教育の推進

<p>4 意欲的な学習態度</p>	<p>5 授業力向上</p>	<p>6 ICT活用</p>
<p>子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。</p>	<p>先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。</p>	<p>先生方は、ICT機器を活用してわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。</p>
<p>【学校から】項目4「意欲的な学習態度」については生徒・保護者・教師共に「3」「4」の割合が上がっている。特に9.5%の生徒が進んで授業を受けていると答え、授業の可視化に取り組んだ成果の一つと考えることができる。項目5「授業力向上」についても生徒の評価が昨年度よりも上がっており、全教職員で取り組んでいる成果と考えることができる。しかし、保護者からの評価はやや下がっているため、保護者への発信にも努めたい。項目6「ICTの活用」についても全教職員が取り組んでおり、生徒からの評価も上がっている。今後も活用に努めたい。</p>		

③健やかな体を育む教育の推進

<p>7 健康づくり</p>
<p>子どもは、好き嫌いをなく食事をし適度な運動と十分な睡眠に気をつけて生活していると思いますか。</p>
<p>【学校から】生徒、保護者共に昨年度より評価が上がっているが、教職員の評価が1.6%下がっている。家庭の様子は教職員からは分かりにくい、学校での様子からの判断したこと、家庭での様子に大きな違いが見られるようである。</p>

①いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実

<p>8 児童生徒理解</p>
<p>先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようとして努めていると思いますか。</p>
<p>【学校から】項目8「児童生徒理解」は保護者、生徒共に昨年度よりも向上している。教職員の100%とは差はあるが、概ね「4」「3」の割合が80%を超えている。項目9「いじめや問題への対応」は、保護者に「1」の評価も見られる。教職員が把握できていない事案や対応へ十分納得されていないことも考えられる。今後もいじめや問題行動等への細やかな対応を心がけたい。項目10「学校の支援体制」については保護者の無回答が多いので、特別支援教育について、学校の取組の紹介を検討して行く。</p>

②特別支援教育の推進

<p>9 いじめや問題への対応</p>	<p>10 学校の支援体制</p>
<p>学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。</p>	<p>学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。</p>

①子どもたちの身近な安全対策の充実

<p>11 安全と事故防止</p>
<p>学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。</p>
<p>【学校から】全体的に「4」「3」の割合がとても高い。地震の影響で、地面が盛り上がりたり亀裂が入った箇所もみられ、安全面の意識向上の要因になっていると思われる。経験が風化していかないように安全教育に努めたい。</p>

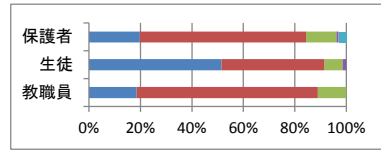
②最適な学習環境の整備

<p>12 施設・設備の安全管理</p>
<p>学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。</p>
<p>【学校から】全体的に「4」「3」の割合が高い。年数が経った校舎で、地震の影響と思われる部分もある。今後も、安全点検を十分に行い、不備が見られるときには早急に市教委と連携をとって対応していきたい。</p>

③家庭・地域社会との連携強化

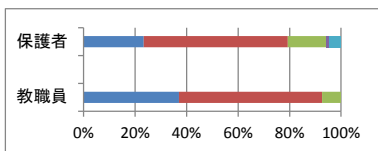
13 教育方針・目標の理解

学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者地域にわかりやすく示していると思いますか。



14 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。

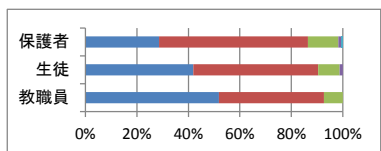


【学校から】項目13「教育方針・目標の理解」は、全体的に「4」「3」が80%を超えているが、生徒の評価が昨年よりも上がっている。集会等で大きく書いた紙を使って見せたり、わかりやすく講話していることが要因であると思われる。項目14「保護者や地域との連携協力」は80%程度の肯定的な意見であるが、保護者に「1」や無回答がある。今後も協働できる関係づくりを図っていきたい。

⑧本校の教育

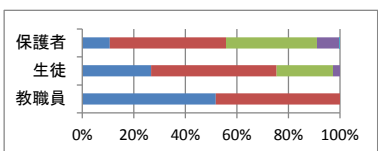
15 1

学校は、積極的にいろいろな活動に取り組む活気に満ちた生徒を増やそうとしていますか。



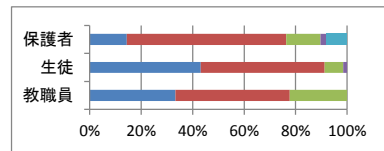
16 2

学校は、活気ある授業づくりを目指して授業改善に取り組んでいると思いますか。



17 3

先生方は、チームワークよくお互いに連携を図って教育活動を進めていると思いますか。



【学校から】各項目とも生徒の評価は昨年度よりも向上している。「活気に満ちた生徒を増やそうとしている」ことには全体的に評価が高い。「授業改善」についての「4」「3」の割合は、教職員は100%であるが、保護者は50%超えであり、今後も取組に力を入れていきたい。「先生方のチームワーク」の項目は、生徒の評価は高くなっているが、教職員の評価が下がっている。本校は職員室が5つあり、一堂に会する機会が少ないため、コミュニケーション不足にならないよう、今後も意識していきたい。

来年度の具体的な取り組みについて

- 本校の様々取り組みについて、保護者への発信と説明を行い、理解が図られるようにしていく必要がある。
- 教育目標方針については、さらに伝わるように、学級・学年便り、PTA新聞、地域の会合等、あらゆる機会に情報発信を行う。学校ホームページを通して、効果的に広報していく。
- 毎時間の授業の充実のために授業改善をさらに進めていく。「授業のユニバーサルデザイン化」に基づいた環境整備と授業改善を進展させる。
- 校内研究をさらに充実させ、授業を通して生徒同士の学び合いを促進し、仲間と助け合う・お互いを伸ばし合うという「クラスづくり」の視点も持って取り組んでいく。
- 豊かな心をはぐむために、人権教育、道徳教育の充実を図る。月1回のこころのアンケート「なかま」や教育相談等を通して生徒からのサインを見逃すことなく問題の早期発見、早期対応・解決につなげる。また、校内特別支援委員会を中心に支援が必要な生徒に対する支援を充実させ、必要に応じて保護者との教育相談や関係機関と連携をさらに計っていく。校内いじめ防止等対策委員会が適切に機能するようにする。
- 保護者・地域との情報の共有をさらに進め、地域に根ざした教育を充実させる。本校独自の取り組みの「地区生徒会」や「クリーン作戦」の活動をさらに充実したものとする。
- 年2回の学校保健委員会を通じて、生徒自身が自分の健康・生活を見直し、心身共に健康な生活を送れるようにする。
- 熊本市学力検査や全国学力学習状況調査などをもとに、生徒の学力の状況や学習習慣を分析し、きめ細かな指導の工夫改善に努める。
- 部活動の活性化をはじめ、体育の時間の充実、飯田山強歩会、中体連陸上大会の指導など、年間を通して、子どもたちの体力向上に向けて取り組む。

学校関係者評価

- それぞれの担当が工夫した授業をされ、映像や写真を活用しながら視覚に訴える授業展開など、楽しさを感じさせる授業が見られた。
- 授業参観や来校したときの様子から、ノーチャイムや無言掃除の取り組みはとてすばらしく、感心した。
- 地域の様々な行事に、教職員の方々や地区生徒会の生徒の参加も盛んで、学校と地域の連携もとても良好だと感じている。
- 学校行事を通して感じることは、どの生徒も一生懸命に取り組んでおり、学校が落ち着いていることである。
- 校区（地区）生徒会行事にも積極的に参加してくれる生徒が多く、地域連携が根付いていると感じる。
- 中学生からはいじめに関する話を聞きません。楽しく登校していることが一番の安心です。
- 恒例のボランティア活動や各種行事についても生徒の自発的な取り組みとして大切にされている。
- 湖東中学校の教職員は地域の様々な行事や美化活動に熱心に取り組まれていること良く分かる。
- 生徒たちも色々な行事に協力的で、明るくのびのびとしている様子をよく見かける。
- 今のような雰囲気がいつまでも続くことを願っている。